

# 3月議会 一般質問

## 初石駅東口へ

# 「地域世論の醸成を高める努力を」

3月5日開かれた初石駅改善に向けての小田桐たかし市議の一般質問や答弁の概要は次の通りです。

初石駅東口開設に向けた取り組みについてお聞きします。

昨年6月議会に取り上げた際、役所内部での協議を始めるとした当局に対し、私は、役所内部だけの協議にせず、なによりも住民・地域内での機運を高めることが肝心要と提起しました。その具体化の一つとして、駅東側の市有地を活用した軽トラ市やシンポジウム等の開催も提案しました。また、他の駅舎での取り組みも調査をし、駅の東側も西側も安全に利用でき、かつ建設費も維持費も安価で、簡易な改札口の情報もお示しさせて

いただきました。

さらに、初当選以降、議会での質問で当局のみとすることなく、毎年のように、東武鉄道及び国土交通省への要請を重ねてきました。そこで、この間、役所内部の協議の到達はどうなっているのでしょうか。東武鉄道はもちろんです。以前、覚書を交わした柏市との協議も必要ですがどうなっているのか、そして、なによりも下期実施計画への明記が欠かせませんがどういう位置づけなのか、あわせて答弁を求めます。

## 27年度から住民との意見交換がスタート 市役所の素案が回答されました。

市当局の回答概要では「①東口設置はH31年度に基本計画を策定する。②26年度の役所内部協議での方向性（⑦東口及び駅前広場は市有地内とどめる。⑧接続する私道への負担は極力小さくする。⑨建設・維持費も含め経費を抑える『簡易改札』とする。⑩経費は約8千万円（1億円）とまとめた。③27年度から自治会等の地域代表者との意見交換をする」とのことでした。

また再質問への回答でも「①民意の醸成はH22年以降できていない。②土地利用の法律上、駅西側は様々な商売を展開しやすく、東側は基本住宅地。③駅へのバス乗り入れは考えていない」とのことでした。



県議予定候補

# 矢田春代



市議

# 小田桐たかし